

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年9月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第121号
 (2) 起工番号 橋維工第2025-3号
 (3) 工事名称 市道55号橋梁補修工事(きぼうのかけ橋)
 (4) 施工場所 川西市 山下町 地内
 (5) 工事概要 別添概要書参照
 (6) 工 期 契約締結の日から 令和8年3月13日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者。

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	鋼構造物工事
取引希望業種及び希望順位	鋼構造物工事 ・ 第1位～第5位
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	総合評定値通知書において鋼構造物工事の総合評定値が記載されている者
施工実績	平成17年度以降に、国又は地方公共団体、各高速道路株式会社、地方道路公社等の元請けとして、同種の鋼橋補修工事の施工実績(工事が完成し、その引き渡し完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)。
現場代理人の配置	当該工事現場に常駐。建設業許可に係る営業所専任技術者は不可
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者を専任で配置。
特記事項	本工事を施工するために締結する下請契約の合計額によって、建設業法に基づく適正な許可区分と配置技術者による施工体制が整えられること。
入札を同日に行う他の案件等の落札者	同日に開札する電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札者でない者

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年9月1日(月) 令和7年9月5日(金)	午前9時から 午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年9月1日(月) 令和7年9月25日(木)	午前9時から 午後5時まで
③ 質問の受付及び回答 (電子入札システムによる)	令和7年9月10日(水) 令和7年9月16日(火)	午後5時までに質問すること より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和7年9月16日(火)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び 回答(電子入札システムによる)	令和7年9月18日(木) 令和7年9月22日(月)	午後5時までに入力すること までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和7年9月24日(水) 令和7年9月25日(木)	午前9時から 午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和7年9月25日(木)	午後3時まで
⑨ 開札	令和7年9月26日(金)	午前9時30分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥50,281,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内) 中間前金払:なし
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	記Oのとおり

工 事 名

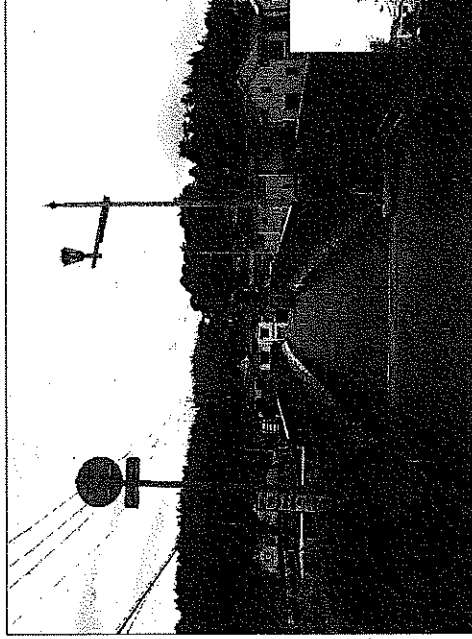
市道55号橋梁補修工事（きぼうのかけ橋）

工事目的

本工事は、定期点検を実施したところ、早期に措置を講ずべき状態（Ⅲ判定）であるため橋梁長寿命化修繕計画に基づき補修を実施するため起工するものです。

工事場所

川西市 山下町 地内



橋 長 38m
幅 3.3m
架設年次 1987年
橋梁形式 鋼桁橋(鋼床版)
点検結果 Ⅲa判定 (2021年)



工事概要

橋梁保全

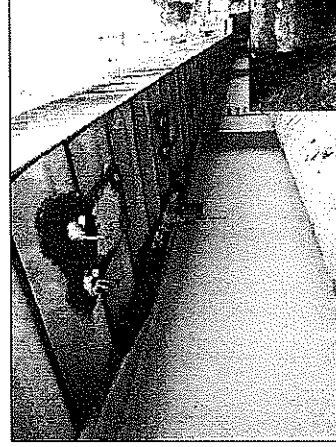
橋面防水工
舗装打換え工（橋台背面含む）
目地補修工（起・終点）
ひびわれ補修工（低圧注入工法）
断面修復工（左官工法）
橋梁塗装工
床版補修工（FRPシート設置工）
足場工

A= 96 m²
A= 102 m²
N= 2 箇所
N= 1 箇所
N= 1 箇所
A= 620 m²
A= 130 m²

工事期間

契約日 ～ 令和 8 年 3 月 13 日

損傷状況



【損傷要因】

・床版に腐食が見られる。
⇒補修工法 橋梁塗装工、床版補修工、橋面防水工



(参考)橋面防水施工状況

【別 記】

制限付き一般競争入札公告共通事項＜工事＞

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者

(2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者

(3) 入札参加資格確認申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者

(4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)

(5) 現場代理人については、本市の工事請負契約約款及び「工事請負契約にかかる現場代理人の常駐義務緩和措置取扱要領」(市役所4階契約検査課窓口及び市ホームページで公表)に基づき、適正に工事現場へ配置できる者。現場代理人は請負業者との直接的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。候補者については入札参加資格確認申請日においてどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。

(6) 記2(1)に掲げる「配置予定の技術者」については、以下のとおりとする。

ア 主任技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第1項の規定による者をいう。

イ 監理技術者とは、建設業法(昭和24年法律第100号)第27条の18の規定による監理技術者資格者証を有する者をいう。

ウ 主任技術者・監理技術者は、下請契約の金額等に応じて、建設業法を遵守のうえ適正に配置すること。また、参加申請日以前に3箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とする。(在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。)

エ 候補者については、申請日において専任を要するどの工事にも主任技術者又は監理技術者として配置されておらず、現場代理人としても常駐で配置されていないこと。参加申請時に候補者を特定することが困難な場合は2名の候補者を申請することができる。

(7) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)、又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)、又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。))と子会社の関係にある場合

② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合

② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加資格の申請

(1) 入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

ア 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。電子入札システム内にあり。)

イ 競争参加資格確認申請書添付資料(以下「資料」という。兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。))からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申請書の添付資料として送信すること。)

(2) 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書のPDFファイル

建設業法施行規則(昭和24年建設省令第14号)の有効期間内(契約締結予定日前1年7箇月以内の日が審査基準日)であるもの

イ 同種工事の施工実績(様式2)

同種工事に関する資格の有無を判断できる施工実績(契約書の写しや施工証明書、CORINSの竣工登録工事カルテ受領書等のPDFファイルのほか、施工延長・面積など求める制限内容を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

現場代理人及び主任・監理技術者に求める資格等の有無を判断できるよう、配置予定技術者の資格、経歴等を記入すること。あわせて、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。(一般競争入札等参加資格申請時に既に技術者名簿・必要書類を提出している場合は、技術者名簿等により確認するので、変更のある場合は提出期限までに変更届・資格及び雇用関係が確認できる書類を提出すること。)

(3) 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウィルスに感染したファイルの提出は認めない。

C 入札参加資格の審査及び通知

(1) 入札に参加を希望する者は、本公告の記載内容により申請を行うとともに、市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、この入札に参加することができない。

(2) 入札参加資格者の審査は、記3①に記載した申請期間の最終日をもって行うものとし、その結果は記3⑤の日時までに、電子入札システムの競争参加資格確認通知書(以下「確認通知書」という。)により通知する。

(3) 入札参加資格がないと認められた者には、確認通知書にその理由を記載する。

D 入札参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 入札参加資格がないと認められた者は、市に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。

(2) (1)の説明を求める場合は、記3⑥に記載した日時までに電子入札システムの「参加資格なし」に対する理由請求画面より理由の説明要求する旨を入力し送信すること。

(3) 説明を求められたときは、記3⑥に記載した日までに説明を求めた者に対し電子入札システムにより回答する。

E 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款については、総務部契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

F 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードは、入札参加申請書送信者に対し閲覧及びダウンロード用のパスワードを申請書送信日の翌日(土・日曜日を除く)に電子入札システム内代表者窓口情報の連絡先メールアドレスに送信する。

また、パスワード交付申請のあった入札参加資格者に対し、申請書に記載されたメールアドレスに送信する。閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、総務部契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

G 現場説明 なし

H 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、電子入札システムの説明要求画面より質問事項を入力し送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、電子入札システム上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

I 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

J 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札者を決定することとし、電子くじによって落札者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

K 予定価格等

- (1) 予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。
- (2) 最低制限価格は事後公表とする。

L 積算内訳書

入札者は、当該工事における入札金額と同額の積算内訳書を電子ファイルとし「内訳書」欄に添付して電子入札システムにより送信すること。なお、提出するファイルのファイル名の末尾には、入札参加者の名称(日本語)を追加すること。提出するファイルの容量が1MBを超えときは、入札受付最終日の午後3時までに契約検査課窓口へ印刷して持参または郵送とする。郵送の場合は配達証明郵便にすること。積算内訳書は、川西市のポータルサイト内のものを使用すること。また、落札者は詳細な工事費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

M 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

N 請負業者賠償責任保険

落札者は、この工事の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、工事の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- | | |
|----------|---|
| (1) 保険種別 | 請負業者賠償責任保険 |
| (2) 保険期間 | 工事期間中 |
| (3) 保険金額 | 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上 |

○ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

- (1) 誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出すること。
- (2) 下請契約等を締結した場合又は当該下請契約等を締結した者と下請契約等を締結した者がある場合は、これまでと同様に誓約書を提出すること。

ア 受注者用誓約書(様式第1号)

イ 下請負人等用誓約書(様式第2号)

ウ 役員一覧表(共通様式)

なお、川西市暴力団排除に関する条例及び施行規則については、川西市ホームページの契約検査課ページ内『契約に関する規則・要綱等』で確認すること。

P 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。

入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

Q 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

R その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市工事請負契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。

- (2) 落札者は、記2(3)の資料に記載した配置予定の技術者を当該工事の現場に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。

- (3) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

S 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143(受付時間:平日 9:00~12:00、12:45~17:00)

T 電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084(受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00)

※契約締結後の留意事項

- 1 工事施工にあたっては、本公告に記載のない事項であっても、建設業法及びその他関係法令を遵守のうえ適正に実施すること。
- 2 建設労働者の確保及び適正な配置はもとより、賃金労働条件等にかかる関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- 3 工事施工に際し、下請、役務の提供、資材の調達等について、可能な限り市内の業者の活用を図ること。

入 札 公 告(電子入札案件)

下記工事について、次のとおり制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年9月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第122号
- (2) 起工番号 橋維工第2025-2号
- (3) 工事名称 市道2号橋梁補修工事(加茂新橋)
- (4) 施工場所 川西市 栄根2丁目外 地内
- (5) 工事概要 別添概要書参照
- (6) 工 期 契約締結の日から 令和8年3月13日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち次に掲げる条件をすべて満たしていることについて、別記「制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)記Cの手続により市長の審査を受けた者。

(1)本工事の個別条件

入札参加資格及び建設業の許可工種	鋼構造物工事
取引希望業種及び希望順位	鋼構造物工事 ・ 第1位～第5位
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の上記工種にかかる総合評定値	総合評定値通知書において鋼構造物工事の総合評定値が記載されている者
施工実績	平成17年度以降に、国又は地方公共団体、各高速道路株式会社、地方道路公社等の元請けとして、同種の鋼橋補修工事の施工実績(工事が完成し、その引き渡しが完了したもの)がある者(共同企業体は代表者としての実績のみ)。
現場代理人の配置	工事現場への常駐緩和対象工事。詳細は共通事項の記A(5)のとおり
配置予定の技術者	上記の許可工種に係る主任技術者又は監理技術者を配置。
入札を同日に行う他の案件等の落札者	同日に開札する電子入札案件(単価契約案件及び上下水道局案件を除く)の落札者でない者

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記B(2)及び(3)のとおり)

経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書:共通事項の記B(2)アのとおり	要提出
同種工事の施工実績(様式2):共通事項の記B(2)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3):共通事項の記B(2)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年9月1日(月)	午前9時から
	令和7年9月5日(金)	午後3時まで
② 設計図書等の閲覧	令和7年9月1日(月)	午前9時から
	令和7年9月25日(木)	午後5時まで
③ 質問の受付及び回答 (電子入札システムによる)	令和7年9月10日(水)	午後5時までに質問すること
	令和7年9月16日(火)	より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 参加資格の審査結果通知	令和7年9月16日(火)	午後5時までに通知
⑥ 参加資格無しの理由説明請求及び 回答(電子入札システムによる)	令和7年9月18日(木)	午後5時までに入力すること
	令和7年9月22日(月)	までに回答する
⑦ 入札書の受付	令和7年9月24日(水)	午前9時から
	令和7年9月25日(木)	午後3時まで
⑧ 積算内訳書の提出	令和7年9月25日(木)	午後3時まで
⑨ 開札	令和7年9月26日(金)	午前9時40分から

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証
③ 予定価格	¥38,233,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	前金払:あり(契約金額の40%以内)
	中間前金払:なし
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	記Oのとおり

工 事 名

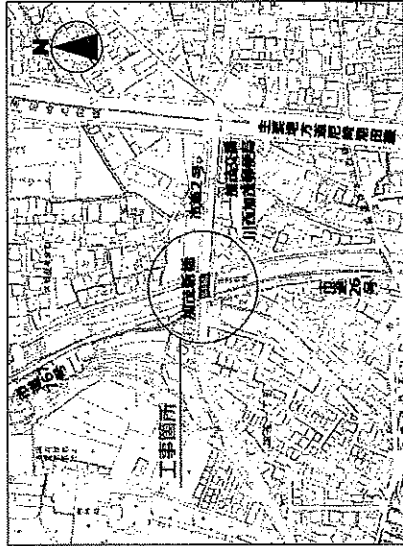
市道2号桥梁補修工事（加茂新橋）

工事目的

本工事は、定期点検を実施したところ、早期に措置を講ずべき状態（Ⅲ判定）であるため橋梁長寿命化修繕計画に基づき補修を実施するため起工するものです。

工事場所

川西市 宋根2丁目外 地内



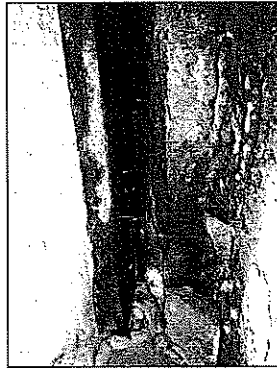
現地写真



橋 長 20m
幅 員 8.7m
架設年次 1961年
橋梁形式 PCボスン橋
点検結果 Ⅲa判定 (2021年)



損傷状況



【損傷要因】
・支承に腐食が見られる。
⇒補修工法 支承防錆工（塗装塗替）



【損傷要因】
・防護柵の断面欠損
⇒橋梁用防護柵の取替え

工事概要

橋梁保全
支承補修工
ひびわれ補修工（低圧注入工法）
断面修復工（左官工法）
伸縮装置取替工（起・終点）
排水管設置工
橋梁用防護柵取替工
足場工

N= 12 基
N= 1 構造物
N= 1 構造物
N= 2 箇所
N= 4 箇所
L= 45 m
A= 90 m²

工事期間

契約日 ～ 令和 8 年 3 月 13 日

入札公告(電子入札案件)

下記業務について、次のとおり事後審査型制限付き一般競争入札を行うので、川西市契約規則(昭和49年川西市規則第15号)第7条の規定に基づき公告する。なお、本件は兵庫県電子入札共同運営システム(以下「電子入札システム」という。)を利用して入札を行う電子入札案件であり、入札に関する手続きについては、兵庫県電子入札共同運営システム川西市運用基準(以下「運用基準」という。)及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約に従って行う。

令和7年9月1日

川 西 市 長

記

1 入札に付する事項

- (1) 契約番号 第123号
 (2) 業務番号 公緑委第2025-11号
 (3) 業務名称 旧市立川西病院公園設計業務委託
 【事後審査型制限付き一般競争入札】
 (4) 業務場所 川西市 東畦野5丁目 地内
 (5) 業務概要 調査測量 土木設計
 打合せ等 N= 1式 公園設計 N= 1式
 路線測量 N= 1式
 (6) 履行期間 契約締結の日から 令和8年3月20日 まで

2 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加できる者は、川西市における令和7～9年一般競争入札等参加資格申請を行い、市が受理した者のうち、別記「事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項」(以下、「共通事項」という。)に定めるもののほか、次に掲げる条件をすべて満たしていること。

(1)本業務の個別条件

一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格	測量・建設コンサルタント
取引希望業種等	登録事業コード第1位から第5位までに「C12:造園」とした者
事業所の資格要件	建設コンサルタント登録規程に「造園」の部門登録がある者
事業所の所在地要件	兵庫県内又は大阪府内に本店若しくは支店等(当該支店等に契約締結の権限を有する代理人を置いている者)を有する者
業務実績	平成27年度以降に、国または地方公共団体の元請けとして、公園実施設計の業務実績(業務が完了したもの)がある者
配置予定の技術者等	建設コンサルタント登録規程「造園」部門における技術士又は同部門のシビルコンサルティングマネージャー(RCCM)の資格を有する管理技術者(技術者を統括する者)及び照査技術者を配置できる者。管理技術者及び照査技術者は参加申請日以前に1箇月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係がある者とし、在籍出向社員・派遣社員の配置は認めない。また、当該業務で管理技術者と照査技術者の兼任は認めない。
入札を同日に行う他の案件の落札者	同日に開札予定の川西市における電子入札案件(単価契約案件及び川西市上下水道局案件を除く)の落札者でない者。落札決定の順番は開札時間順とする。

(2)その他の条件

共通事項の記Aに記載のとおり

(3)提出書類(詳細な説明は、共通事項の記H(4)のとおり)

落札候補者が記3⑦に記載した日時までに提出する資格要件審査書類等

事業所の資格要件等の確認書類:共通事項の記H(4)アのとおり	要提出
同種業務実績調書(様式2)の施工実績を証明する書類:共通事項の記H(4)イのとおり	要提出
配置予定技術者届(様式3)の資格を証明する書類:共通事項の記H(4)ウのとおり	要提出

3 入札等の日程

① 入札参加申請の期間	令和7年9月1日(月)	午前9時から
	令和7年9月5日(金)	午後3時まで
② 設計図書等の閲覧 設計書ダウンロードパスワード : awuqyh	令和7年9月1日(月)	午前9時から
	令和7年9月25日(木)	までの執務時間中
③ 質問の受付及び回答	令和7年9月10日(水)	午後5時までに質問すること
	令和7年9月16日(火)	より回答を閲覧できる
④ 現場説明	なし	
⑤ 入札書の受付	令和7年9月24日(水)	午前9時から
	令和7年9月25日(木)	午後3時まで
⑥ 開札(落札候補者の決定)	令和7年9月26日(金)	午前9時50分
⑦ 資格要件審査書類等の提出	令和7年9月26日(金)	午後3時まで

4 入札及び契約の条件等

① 入札保証金	免除
② 契約の保証	金銭的保証(契約金額の10分の1)。なお、令和5年度以降に川西市と同種業務の契約実績がある場合は申請により免除とする。
③ 予定価格	¥8,786,000(税抜)
④ 最低制限価格	あり(事後公表)
⑤ 支払い条件	完了後一括払
⑥ 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出	共通事項の記Mのとおり

【別 記】 事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項(業務委託)

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)

(5) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者

ア 資本関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

- ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
- ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

イ 人的関係

以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続きが存続中の会社である場合は除く。

- ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
- ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合

その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加申請手続き

入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

ア 入札参加申込書を兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、申込書の添付資料として送信すること。

イ 他に必要な提出書類(以下「資料」という。)がある場合は、入札公告に定めるものとし、川西市のポータルサイトからダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申込書の添付資料として送信すること。

C 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款については、契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

D 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードについては、公告に記載するパスワードを確認し、各自川西市のポータルサイトからダウンロードすること。(ただし、公告に記載のない場合にはこの限りではない。メール等によりパスワードを通知する。)

閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書等の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

E 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、契約検査課指定の「質疑書」に質問事項等を入力し、電子メールに添付して契約検査課宛メールアドレスまで送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、川西市のポータルサイト上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

F 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

G 落札候補者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札候補者を決定することとし、電子くじによって落札候補者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札候補者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

H 落札候補者の審査及び通知

- (1) 落札候補者のみに資格要件に係る審査の書類提出の通知を電話又は電子メール等により行う。
- (2) 落札候補者について資格要件の審査を行い、資格を有していると認められた者を落札者とする。また、審査の結果、落札候補者が資格要件を満たさない場合は、その者の行った入札は無効とし、次の順位の落札候補者について資格要件の審査を行い、落札者が決定するまで順次行うものとする。
- (3) 落札候補者が資格要件の審査に必要な書類の提出を求められた場合は、公告に定める日時(記3⑦)までに契約検査課へ提出すること。資格要件の審査に必要な書類の提出が無い場合又は入札執行者の指示に応じないときは、資格要件を満たしていないものとし、無効とする。

(4) 必要書類について

- ・ 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)

ア 事業所の資格要件を満たす許可、登録証等の確認書類

公告の記2(1)で求める入札参加資格に関する事業所の資格要件を満たす許可、登録について、これが確認できる書面のPDFファイル

イ 同種業務実績調書(様式2)

同種業務に関する資格の有無を判断できる実績(契約書の写しや施工証明書等のPDFファイルのほか、業務の具体的な内容で求める条件を満たすことが分かる資料を添付すること。)

ウ 配置予定技術者届(様式3)

公告の記2(1)に掲げる配置予定技術者の資格の有無を判断できるよう資格・経歴等を記入するとともに、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。

- ・ 資料の取り扱い等

ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。

ウ 提出された資料は、返却しない。

エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

- (5) 落札候補者の資格要件の審査の結果、要件を満たさず落札者とししない者には、その結果を理由を付して電子メール等により通知する。その通知を受けた者が理由について説明を求める場合には、通知日より3営業日以内に書面にその旨を記載し、契約検査課まで提出すること。

I 契約保証金等の種類

- (1) 落札者は、契約金額の10分の1以上の金額を保証する次に掲げる契約の保証のいずれかを提出すること。
- ① 契約保証金(現金)の納入
 - ② 契約保証金の額に相当する有価証券等の提出
 - ③ 金融機関が振り出し又は支払保証した小切手の提出
 - ④ 契約保証金にかわる金融機関等の保証書又は保証事業会社等の保証証書の提出
 - ⑤ 保険会社が交付する履行保証保険の保険証書等の提出
- (2) 過去2箇年度の間に、川西市において同種同規模業務の契約実績があり、誠実にこれを履行したことが審査のうえ確認できる場合は、契約保証金の納入等を免除する。

J 予定価格等

予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。

K 積算内訳書

落札者は、詳細な業務費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

L 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

M 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出してください。なお、誓約書は、川西市指定の様式とします。

N 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。
- (2) 入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

O 請負業者賠償責任保険

記2(1)「一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格」において「建設工事」とする場合、落札者は業務の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、業務の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- (1) 保険種別 請負業者賠償責任保険
- (2) 保険期間 業務期間中
- (3) 保険金額 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上

P 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

Q その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記H(4)の資料に記載した配置予定の技術者を当該業務に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 契約締結後、業務の遂行にあたっては、業務従事者の確保及び適正な配置、賃金その他労働条件について関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- (4) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

R 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143 (受付時間:平日 9:00~12:00、12:45~17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084 (受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00)